

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名		設置認可年月日	校 長 名		所 在 地	
ジェイ・アール・エス専門学校 (旧ジェイ・アール・エス美容専門学校)		平成19年3月28日	田村 英介		〒260-0021 千葉県千葉市中央区新宿2-14-3 (電話) 043-306-8890	
設 置 者 名		設立認可年月日	代 表 者 名		所 在 地	
学校法人中村学園		昭和41年8月15日	中村 洋子		〒260-0021 千葉県千葉市中央区新宿2-14-3 (電話) 043-242-0467	
目 的	教育基本法および学校教育法に基づき、エステ・メイク及び美容師を中心に総合的な美容に関する必要な知識、技能を習得させると共に、愛に満ち溢れたホスピタリティ精神を基本に心身ともに健康で美しい人生創造に深い理解をもち、国際感覚に富む教養を兼ね備えた社会人を育成し、社会、業界に寄与する					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
美容	衛生 専門課程	美容師科	2年(昼)	単位時間 (又は単位)	2,110時間	—
教育課程		講義	演習	実験	実習	実技
		580時間 (又は単位)	260時間 (又は単位)	0時間 (又は単位)	1270時間 (又は単位)	0時間 (又は単位)
生徒総定員		生徒実員		専任教員数	兼任教員数	総教員数
160人		90人		8人	9人	17人
学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日			成績評価	■成績表 (有・無) ■成績評価の基準・方法について 出席率、授業態度、試験	
長期休み	■学年始め：4月1日 ■夏 季：8月1日～8月31日 ■冬 季：12月26日～1月5日 ■学 年 末：3月21日～3月31日			卒業・進級条件	卒業・進級基準単位の取得	
生徒指導	■クラス担任制 (有・無) ■長期欠席者への指導等の対応 個人面談、カウンセラーの紹介			課外活動	■課外活動の種類 中村学園3校の学生が、自主活動により各種イベント、クラブ活動、ボランティア活動を行っている ■サークル活動 (有・無)	
就職等の状況	■主な就職先、業界等 美容室 ■就職率 100% ■卒業者に占める就職者の割合 100% (平成27年度卒業者に関する平成28年3月時点の情報)			主な資格・検定	美容師国家資格	

<p>中途退学の現状</p>	<p>■中途退学者 16名 ■中退率 20.8%</p> <p>平成27年4月1日在学者 77名（平成27年4月入学者を含む） 平成28年3月31日在学者 61名（平成28年3月卒業生を含む）</p> <p>■中途退学の主な理由 美容業界意欲の低下・家庭環境の変化</p> <p>■中退防止のための取組 日々の出席状況の確認・早期個人面談</p>
<p>ホームページ</p>	<p>URL: https://j-hm.jp/common/pdf/base.pdf</p>

※1 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

- ① 「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除いたものとする。
- ② 「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
- ③ 「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※ 「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

① 教育課程編成委員会の設置

学校内に企業人を入れた教育課程編成委員会(以下「委員会」という)を設置し、業界の専門性や産業の方向性の把握した上で、就業先で必要となる知識・技術・技能などの教育内容及び方法について検討し、時代に合わせたカリキュラムを作成する。

② 講師の検討

学校、科目、時代にあった企業人講師についての情報を集める。

③ アンケートの実施

企業人、卒業生へのヒアリングやアンケートを実施し委員会で活用する。

④ 直接指導の設定

企業人からの直接指導の機会を設定し、学習意欲向上と高い就業意識につなげる。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成28年4月1日現在

名 前	所 属
田村 英介	ジェイ ヘアメイク専門学校 校長
飯高 健	一般社団法人日本美容師連盟 理事長 有限会社プライマル代表
丸山 宏美	ジェイ ヘアメイク専門学校 教頭
中原 章統	株式会社セイファート キャリアデザイン事業部マネージャー
片岡 新一郎	一般社団法人日本美容師連盟 有限会社アルター代表
前田 毅	アイ エステティック専門学校 校長

(開催日時)

第1回 平成27年10月27日 15:00~17:00

第2回 平成28年2月17日 15:00~17:00

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

- ・現場の実際を、企業スタッフ・派遣講師を通じて、学生に体験させる。
- ・「昨日の現場を今日教える」という考えで、業界が必要とする時代に合わせた授業を行う。
- ・実習や演習から、現場の判断力・思考力を身に付ける。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
文化論応用 (カラーコーディネーター)	・色彩の基礎知識 ・色彩心理 ・カラーセラピー ・パーソナルカラー ディスプレイレッスン ・フラワーアレンジメント ・ディスプレイ	株式会社 オフィスプラント・タカモト
美容総合技術 (アロマ)	・アロマでのホームケア ・精油の選び方 ・ルームフレグランス ・カウンセリングスキル ・トリートメントオイル作成 ・ケーススタディ	OFFICE ROSE
美容物理化学	・力とそのはたらき ・熱 ・物質の状態の変化 ・光と明るさ ・電気機器のしくみ ・酸化、還元反応 ・化粧品 ・基礎化粧品	Natural Therapy PRANA

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

① 指導研修

新年度を迎える前と後期を迎える前に学校職員講師全員で学生への指導する側の姿勢及び内容や方法について研修を行う。

② 技術研修

年に一度は職能団体が行う技術研修に参加し、時代に必要な技能を確認する。

企業等が主催するコンテストやショーに参加して、流行を確認する。

③ その他

学生指導に活かせる内容の研修には個人でも積極的に参加させ、学校はそれを支援する。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成27年3月31日現在

名 前	所 属
田村 英介	ジェイ ヘアメイク専門学校 校長
飯高 健	一般社団法人日本美容師連盟 理事長 有限会社プライマル代表
亀井 秀晃	ジェイ ヘアメイク専門学校 教務チームリーダー
中原 章統	株式会社セイファート キャリアデザイン事業部マネージャー
永井 信之	一般社団法人日本美容師連盟 株式会社ロフィシャル代表
前田 毅	アイ エステティック専門学校 校長

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: <https://j-hm.jp/common/pdf/disclosure.pdf>

5. 情報提供

(情報提供の方法)

ホームページ

URL: <https://j-hm.jp/common/pdf/base.pdf>

授業科目等の概要

(衛生専門課程 美容師学科) 平成 27 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			関係法規・制度	<ul style="list-style-type: none"> ・社会生活の法の法則 ・法と行政 ・美容師法 ・美容所の開設、立入検査 ・行政処分 ・罰則 ・労働基準法 ・消費者基本法 	1通	30		○		
○			衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ・公衆衛生 ・予防衛生 ・環境衛生 ・水道と廃棄物 ・衛生害虫 ・公害 ・美容所の衛生管理 ・人と感染症 ・病原微生物 ・消毒法 	1通	90		○		
○			美容保健	<ul style="list-style-type: none"> ・人体各部の名称 ・細胞と体液 ・骨の種類と構造 ・筋の種類 ・神経系 ・感覚器 ・循環器系 ・呼吸器系 ・消化器系 ・泌尿器系 ・環境と生体 	1通	120		○		
○			美容の物理・化学	<ul style="list-style-type: none"> ・香粧品の定義、規制 ・香粧品原料 ・基礎化粧品 ・メイク用香粧品 ・頭皮、毛髪用香粧品 	1通	90		○	○	
○			美容文化論	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の美容業の歴史 ・ファッション文化史(日本編・西洋編) ・礼装の種類 ・ファッションの造形原理 	1通	90		○	○	
○			美容技術理論	<ul style="list-style-type: none"> ・美容用具 ・シャンプーイング ・カッティング ・パーマネントウェーブ ・セッティング ・カラーリング ・エステティック ・ネイル ・メイク ・日本髪 ・着付け 	1.2通	120		○		
○			美容運営管理	<ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングの基礎 ・接客 ・ホスピタリティの要素 ・美容業と経営 ・労務管理 ・美容業と社会保険 ・健康管理 ・労働と疲労 	1通	60		○	○	○

○			美容実習	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎技術 (シャンプー・マッサージ・ワインディング・カット) ・国家試験技術 (カット・ワインディング・オリジナルセット) 	1通	810			○	○
	○		美容 実践技術	<ul style="list-style-type: none"> ・実践技術 (ワインディング・カット・カラーリング・セット・トリートメント) ・サロンワーク ・ホスピタリティ 	1・2通	310				○
	○		美容 総合技術	<ul style="list-style-type: none"> ・総合技術 (ネイル・エステ・メイク・着付け・日本髪) ・アロマ 	1・2通	240				○
	○		美容 文化論応用	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーコーディネート ・ヘアコレクション ・コンテスト 	1・2通	60			○	
	○		一般教養	<ul style="list-style-type: none"> ・情報技術 (パソコン) 	1・2通	90			○	○
合計				12 科目	2110 時間以上 (単位)					